

令和5年度 第1回消費生活審議会を開催しました！

消費者行政の基本的施策の策定と、その総合的な推進について調査及び審議を行う「苫小牧市消費生活審議会」の令和5年度第1回の会議を6月8日(木)、市民活動センターで行いました。

今回は、改選期1回目の会議ということで、市長から各委員に委嘱状を交付し、新しく会長と副会長が選出されました。続いて行われた審議の中では、委員の皆さんから活発な発言があり、今後の消費者行政の推進に当たり参考となる貴重な意見をいただきました。委員の皆さん、ありがとうございました。

(※審議内容は市民生活課HPでご覧になれます)

《審議会の議事》

(1) 報告

- ア 令和4年度消費者行政の取組状況
- イ 第1次苫小牧市消費者教育推進計画の取組結果

(2) 協議事項

- ア 令和5年度消費者行政の主な取組(案)



地味だけどエコな湿気対策を紹介



北海道は梅雨がないとはいえ、6月は雨の日が続きます。

そこで、地味だけど環境にやさしいエコな湿気対策を紹介します。

- ★炭～湿度を調節するほか、ニオイも吸収。下駄箱や冷蔵庫に
 - ★重曹～布に包んだり瓶に入れて除湿した後、掃除に使える
 - ★新聞紙～吸湿力あり。汚れ防止も兼ねて下駄箱に
 - ★珪藻土～インテリアとしても、調味料の湿気防止としても
- そのほか、粉洗剤や落とした後のコーヒーとフィルターetc.

川柳お題：「スマホ・携帯電話・タブレット」

- 佳作(西小学校) **スマートフォン やるだけ視力 反比例**
- 佳作(和光中学校) **いつでもね スマホがあれば 世界旅行**

消費生活
川柳の紹介



くらしのニュース7月号

2023年(令和5年) NO. 505 令和5年6月23日発行
発行/苫小牧市市民生活部市民生活課 ☎32-6306(直通)

家庭向け電気料金が値上げされます

燃料価格の高騰などの要因により、大手電力会社の電気料金が6月使用分(7月請求分)から2割ほど値上がりします。国によるエネルギー価格の激変緩和対策が実施されているとはいえ、これから電気使用量の増える夏を迎えることもあり、家計負担が重くなります。また、その激変緩和対策も9月使用分(10月請求分)までとなっており、その後については未定とされています。

●値上げ前後の電気料金の試算(北電HPより引用)

※激変緩和対策による値下げ措置適用後の料金

用途	電気料金メニュー	モデル	現行料金	値上げ後の料金	値上げ幅(値上げ率)
一般家庭など	従量電灯B	契約電流:30A 使用量230KWh/月	8,391円 (6,781円※)	10,287円 (8,299円※)	1,896円 (+22.6%)

お金をかけずに、すぐ始められる節電方法を実践

- ①電気の契約アンペアを見直す
- ②不要な照明は消す
- ③冷蔵庫の設定を「強」から「中」へ
- ④テレビを省エネモードに
- ⑤洗濯のまとめ洗い
- ⑥使わないコンセントを抜く

意識しすぎず、無理のない範囲で続けることが大切です！

続報！

卵の品薄・価格高騰続く・・・

先日、兵庫県の養鶏会社の卵が札幌市内のスーパーの店頭には並んでいるというニュースが報じられていましたが、苫小牧市内のスーパーでも見かけました。その会社が道内の卵不足を知り、卸を申し出てくれたとのこと。輸送コストがかかるため、通常より100円ほど高い価格ですが、この時期にとってもありがたいお話です。

